

100億宣言

山一地所



山一地所 本社

- 本社所在地：宮城県仙台市
- 事業概要：不動産賃貸・賃貸仲介・管理業、売買仲介業、買取再販業、建設業、遊休地活用・相続支援等不動産コンサルティング業
- 常時使用する従業員：170名
(2025年5月期)
- 現在の売上高：75億円
(2024年6月期)
- 法人番号：6370001001252
- Web：https://yamaichi-j.co.jp

株式会社山一地所（総合不動産業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
渡部 洋平

ふるさと 誇れる故郷を、未来へ

山一地所は不動産を通じ、人と地域をつむぐことで未来を生きる人たちに対して、誇れる故郷を実現していきたいと考えています。そのため、お客様や地域社会との共通言語となるパーパス「ひとしき人へ。ひとしさを人に。」を掲げ、当社の社会的存在意義として、常に「人」と共に躍進していくことを社会に対し約束しています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2029年の売上高達成に向け、主力である不動産事業の安定的成長とともに、新規事業立ち上げにより年率5～10%程度の成長を目指します。
※別途「今後10年間の売上高目標」参照

課題

- ・顧客データの統一性や正確性の向上
- ・高度な経営能力を持つ人材の確保
- ・付加価値を生む業務へ注力できる体制の構築
- ・更なる地域浸透による顧客関係性強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・事業横断CRMの導入による情報の一元管理
- ・社外研修の充実や人事評価制度の刷新、及び関連会社への出向を通じた人材育成
- ・全体的なITリテラシーの引き上げや生成AIの利活用
- ・地域イベントや祭事への積極的かつ継続的な参加

実施体制

- ・仙台市地域中核企業輩出集中支援事業の支援先企業として、仙台市及び支援機関と連携の上、プロジェクトチームを組成
- ・部長級メンバーで構成された委員会と人事課が連携し、上級幹部育成のロードマップを掲げる
- ・総務部主導で利便性が高いソフトへの乗換えや、導入から継続利用までのサポート体制構築
- ・企画課主導で地域連携の強化と社内周知の徹底

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

今後10年間の売上高目標（2025年～2034年）



	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年
不動産業	63.0	72.0	76.5	78.2	80.0	84.0	88.8	87.8	92.3	96.0
その他	7.0	8.0	8.5	13.8	20.0	21.0	22.2	29.2	30.7	32.0
合計	70.0	80.0	85.0	92.0	100.0	105.0	111.0	117.0	123.0	128.0

単位：億円

- ◆ 10年間で売上高が約1.83倍に成長（70億円⇒128億円）
- ◆ 不動産業の比率が90%から75%へ、その他事業が10%から25%へ拡大
- ◆ 特に2028年以降から、その他事業の成長が加速